おりいぶ通信 12月 急☆ あ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

R 6. 11. 28発行

今年もクリスマスのイルミネーションが光る時期となりました。(認) こばと保育園前の通りを、当法人では「しあわせ通り」と呼び、「しあわせ通りのイルミネーション」として楽しんできました。今年も本園、清松園やわらぎの里、のぞみ園、大武タウン、またしあわせ通りに面した近隣住民の方々のご協力をいただいて、イルミネーション点灯を行います。分園おりいぶでも12月2日~25日の期間点灯します。ご覧になる際には、交通安全に十分にご注意ください。

来月、12月25日(水)に、「法人およびこばと保育園50年記念 大型人形劇 11ぴきのねことぶた」を開催します。当日は午前の部(対象:当法人利用者、職員)と夜の部(対象:一般)の2部公演で、本園・分園の2歳以上児クラスの園児は午前中に観劇します。野口記念館までは徒歩で移動します。別途、案内文書・チラシをご参照ください。

* 記憶の子定義

- 〇 2日(月)イルミネーション点灯
- 〇14日(土) クリスマス会
- 〇17日(火)防災訓練
- 〇19日(木) おたのしみ会
- 〇25日(水)50年記念人形劇鑑賞 (2歳児のみ)
- 〇28日(土)御用納め・お弁当日

保育料口座振替 25日(水)

図書館読み聞かせ 17日(火)

コアキッズ

11日(水)

20日(金)

リトミック

10日(火)

24日(火)

体操服登園日

いたします。

2歳児 →10日(火)・11日(水) 14日(土)・20日(火) 24日(火)

※12月25日(水)は18時までの保育です。

※12月29日(日)~1月3日(金)まで休園です。

また、お弁当日となります。(給食はありません。)

保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い

※1月4日(土)は7時~13時の半日保育です。

0 · 1 歳児 → 1 4日 (土) · 2 4日 (火)

※給食前に上衣は着替えます。

普段の準備物とは別に上衣を鞄に入れて下さい。

今月の手あそび

○おはなしゆびさん ○いたいのとんでいけー

今月のうた

○あわてんぼうのサンタクロース ○おしょうがつ

- ※行事等変更や中止になる場合があります。ご了承下さい。
- ※緊急メールを発信する場合があります。読まれたら必ず「確認URL」を押しましょう。

すくすくコーナー

健康に気をつけて、よい年を迎えましょう

年末年始は帰省や大掃除、おせち料理にお参り……と慌ただしいもの。健康に気をつけて、元気に新年を迎えましょう。

ごちそうはひと工夫で楽しんで

お祝いムードで気がゆるむ時期ですが、子どもの誤飲・窒息には十分注意しましょう。

お酒の誤飲

透明なので水と間違えた、甘いのでジュースのつもりで飲んでしまった……などの事故が起こりやすいので、グラスやおちょこは子どもの手の届かないところに。

もちや豆類による窒息

お正月の定番のお雑煮(もち)や黒豆(豆類)は窒息の危険が高い食べ物。もちは小さく切って1つずつ、 汁ものと一緒に食べさせます。豆類は刻むか、子どもには控えましょう。

生活リズムに気をつけて

ゆっくりしたい時期なので、夜更かし・朝寝坊になりがち。睡眠不足にならないよう、生活リズムを 守りましょう。

急病に備えよう

地域の休日診療・救急診療の担当を確認しておきましょう。帰省先・旅行先でも調べておくと安心です。 また、保険証等も忘れずに持っていきましょう。

解熱剤、正しく使って・・・風邪で高い熱が出ると心配になるものですが、発熱は体が病原体と戦うための生理的な反応。熱を下げることで治りが早くなるわけではありません。

どんなときに使う?→ただ単に熱があるからと飲ませるのではなく、「睡眠をとって体力を回復させるため」「水分をとって脱水を防ぐため」など、必要なときに使いましょう。

熱が下がれば大丈夫?→解熱剤の効果で熱が下がるのは5~6時間程で、効果が切れたらまた熱が 上がることがほとんどです、引き続き様子を見て、静かに過ごさせましょう。 解熱剤で熱を下げて無理をさせると、かえって病気が長引くおそれがあります。



夕方、お迎えを待っている時の出来事です。薄暗い時に2歳児の子ども達は"月"を見つけました。そこで「おおきいね~」「きれいね~」などの言葉が聞かれました。すると一緒に見ていた0・1歳児の子ども達も見様見真似をして指をさして"月"を見ていました。

それから一時して2歳児のYちゃんがまた窓の外に目をやりました。そして「月おらんわ・・・」と一言。「あ~暗くなったから月はおらんなったね。どこに行ったかな一」と更に一言。

職員が『月は動いているから、お迎えが来て外に出たらどこかにいるかもよー』と知らせると Yちゃんは「??」になり「ふふふッ」と笑ってあそびに戻っていきました。

お迎えの時間には暗くなり、外を見て楽しむ時間も以前より短くなってしまいました。 その中でも子ども達ならではの発見があり、微笑ましく感じた瞬間でした。